

# 令和3年度 小林市立南小学校 自己評価書

NO. 3

評価段階 4：期待以上    3：ほぼ期待どおり    2：やや期待を下回る    1：改善を要する

学校経営ビジョン ○ 南小学校の伝統を大切にし、児童、教職員、保護者、地域が「自分たちの学校を自分たちでつくる」という当事者意識をもち、次代を生き抜く自立した人材を育てる学校として創意と工夫をこらし、活気ある教育活動を展開する。  
**令和3年度スローガン 『みんなでつくる みんなの南小学校』**

**〈体 育〉 ○ 体力の向上と安全意識**

評価項目	本年度の重点目標と目標達成のための手段	具体的な数値目標	具体的な取組状況	自己評価		結果の考察・分析及び改善策
				取組別	総合	
体    育	1 運動を好み楽しむための指導	○ 楽しい運動の日常化 ○ 満足感のある運動時間の確保	○ 今年度配置された体育専科教員を中心に、計画的に系統性をもたせ、充実した体育科授業及び運動しやすい環境整備の充実を図る。 ○ 体育科授業での運動量の確保、持久走月間、なわとび月間の実施、外遊びの奨励等を行い、運動の日常化を推進させ、体力の向上を図る。	3.00	2.85	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育専科教員により、より充実した体育の授業が実施できた。</li> <li>・授業を計画的に行うと共に、体育振興指導員の積極的活用も行った。</li> <li>・児童の体力向上を図ることができた。</li> <li>※常に感染症対策を行いながら授業を実施した。</li> </ul>
	2 立腰と鉛筆・箸の持ち方の常時指導	◎ 自ら意識する立腰姿勢の徹底 ○ 「鉛筆の正しい握り方」達成全学年90%以上	○ 姿勢写真の各教室への掲示を行い、よい姿勢を意識させる。 ○ 始業、終業時の立腰指導の徹底を図る。 ○ 1年児童へ指使いグリップの活用を推進を図る。 ○ 定期的に鉛筆の正しい握り方の検査を行う。	2.31		
	3 望ましい生活習慣と感染症予防	◎ 手洗い、マスク着用など感染予防策の徹底 ○ 諸検査に基づく治療等の推進(80%以上)	○ 各学級での指導、保護者への文書やメール連絡、保健便りの配付、保健委員会によるポスター作成等により感染予防対策を進める。 ○ 児童の消毒の習慣化を図るとともに、消毒環境整備の充実を図る。 ○ う歯について、フッ化物洗口を開始するとともに、養護教諭による各学級での歯みがき指導、治療勧告、定期的に治療率の提示を行う。	3.17		
	4 危険を回避する意識の向上	○ 実践的な防災、安全指導の充実	○ 各種避難訓練(風水害、地震、火事)の実施、みやぎきシェイクアウトの参加等により、防災意識を高める。 ○ 熱中症対策について、水分補給、遊ぶ際の休憩の取り方の工夫等の指導を行うことで、自分の体を守る意識の向上を図る。	2.94		

